

2024年11月15日

お客様本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

当組合は、「持続可能な農業の実現」、「豊かで暮らしやすい地域社会の実現」、および「JA組織の基盤強化」の3つを経営理念に掲げ、総合事業を通じ、「食と農を基軸として地域に根ざした協同組合」の存立を目指しています。

当組合では、こうした方針のもと、「お客様本位の業務運営に関する取組方針」に基づきお客様の安定的な資産形成に貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客様が選ぶ上で比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通K P I」）も同時に公表いたします。

ひろしま農業協同組合

I.取組状況

1 お客様への最適な商品、共済仕組みサービスの提供

(1) 信用の事業活動

【原則2本文および(注)、原則3(注)原則6本文および(注2、3)】

- 特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、お客さまにとっての選びやすさ等も考慮のうえ、長期安定的な資産形成・運用に資する最適な投資信託を取り扱っております。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- 商品新規導入を行う際は、お客様のニーズに合った商品を取入れ、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします

<投資信託の取扱い商品ラインナップ(2024年3月末時点)>

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末:1)	7 (前年度末:4)
株式型	4 (前年度末:4)	5 (前年度末:5)
REIT型	2 (前年度末:2)	3 (前年度末:3)
バランス型	8 (前年度末:8)	

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

<商品選定の考え方>

「JAバンクセレクトファンド」のラインナップは、主に「将来の備えに向けて長期投資を前提とした投資信託であること」、「手数料が良心的な水準であること」、「過去の運用実績が相対的に良好であること」、「これから将来に向けて資産を築いていく資産形成層に向けては、過度に分配金を捻出する投資信託ではないこと」、「運用体制について、外部機関の評価を得ていること」をもとに選定されています。

※商品選定の考え方:JAバンクHP

<https://www.jabank.org/sp/tameru/tousisintaku/select/>

I.取組状況

1 お客様への最適な商品、共済仕組み・サービスの提供

【原則2本文および(注)、原則6本文および(注)】

(2) 共済仕組み・サービス

- 当組合は、「持続可能な農業の実現」、「豊かで暮らしやすい地域社会の実現」、および「JA組織の基盤強化」の3つを経営理念に掲げ、総合事業を通じて、最適な共済仕組み・サービスを提供しております。
- また、市場リスクを有する共済仕組みの提供は実施しておりません。

I.取組状況

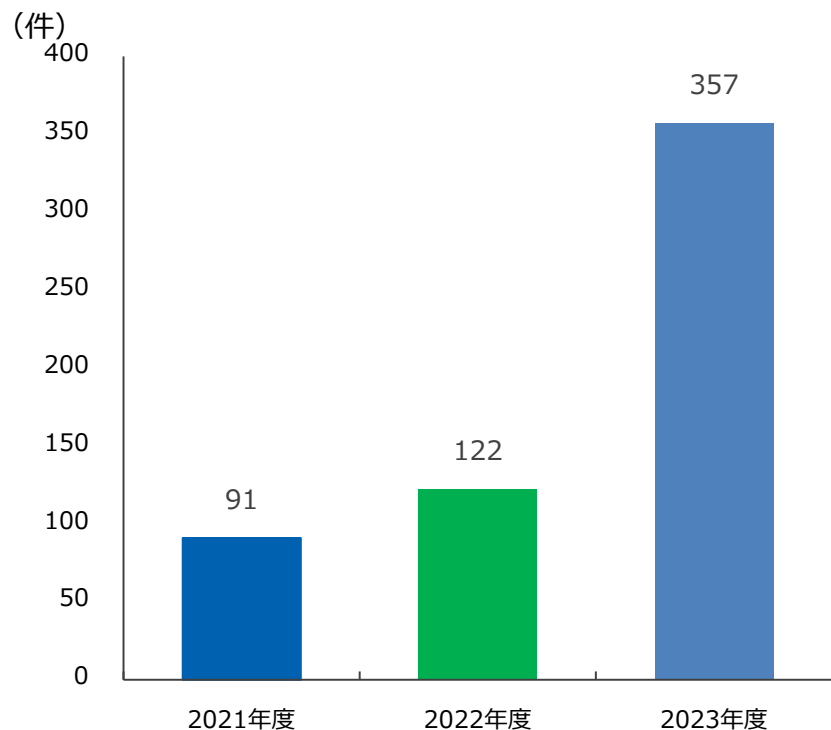
2 お客様本位の提案と情報提供①

【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1～5)、
原則6本文および(注1、2、4、5)】

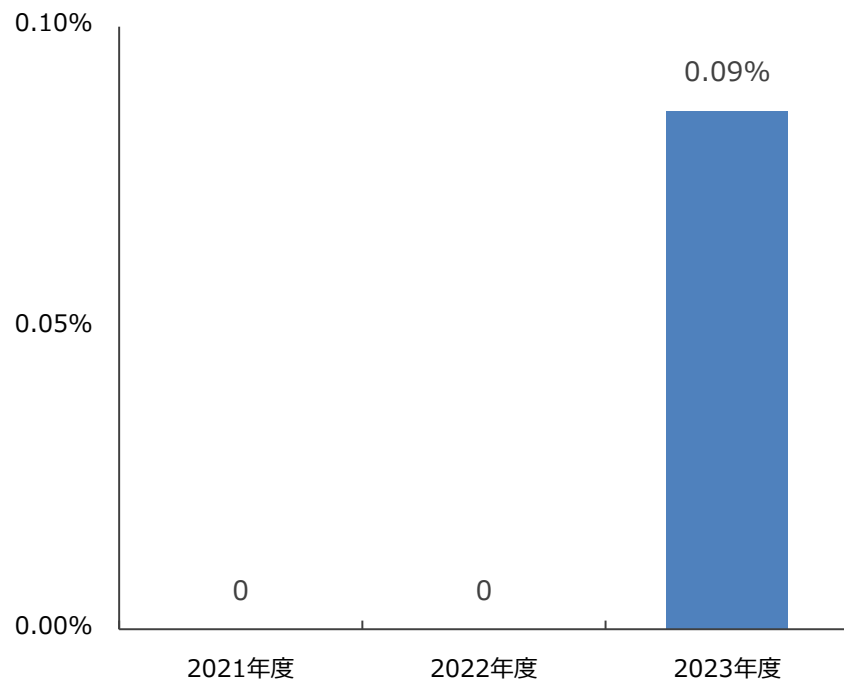
(1) 信用の事業活動

- お客様に安定的な運用成果をご享受いただくために、お客様の金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて適切な情報提供を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用されるお客様が増加しました。

<投信つみたて契約件数の推移>



<購入額に占める毎月分配型ファンドの比率>



I.取組状況

2 お客様本位の提案と情報提供②

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

（1）信用の事業活動

- お客様の投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供するために、J Aバンクセレクトファンドマップ、J Aバンクファンドマップ等を活用の上簡潔かつ分かりやすい情報提供を実施しました。
- なお、2022年4月から重要情報シートを導入しております。

I.取組状況

2 お客様本位の提案と情報提供③

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1・2・4・5）】

（2）共済の事業活動

- 共済仕組み・サービスの提案にあたっては、3 Q訪問活動を基軸とした「ひと・いえ・くるま・農業」の総合保障の拡充、「わかりやすい説明・迅速かつ正確な対応」を行っております。具体的には共済提案時に、ライフアドバイスブックやライフプランシミュレーション等を活用し、ライフイベントや公的保険制度を踏まえた必要保障額の計算を行い組合員・利用者一人ひとりに寄り添った最適な保障提案を行っております。
- 契約時は、タブレット端末機タブレットを活用して加入する商品や契約の概要・注意喚起事項についてわかりやすく説明し、必要な情報を十分に提供しております。
- また、共済掛金の他に手数料等はいただいております。

I.取組状況

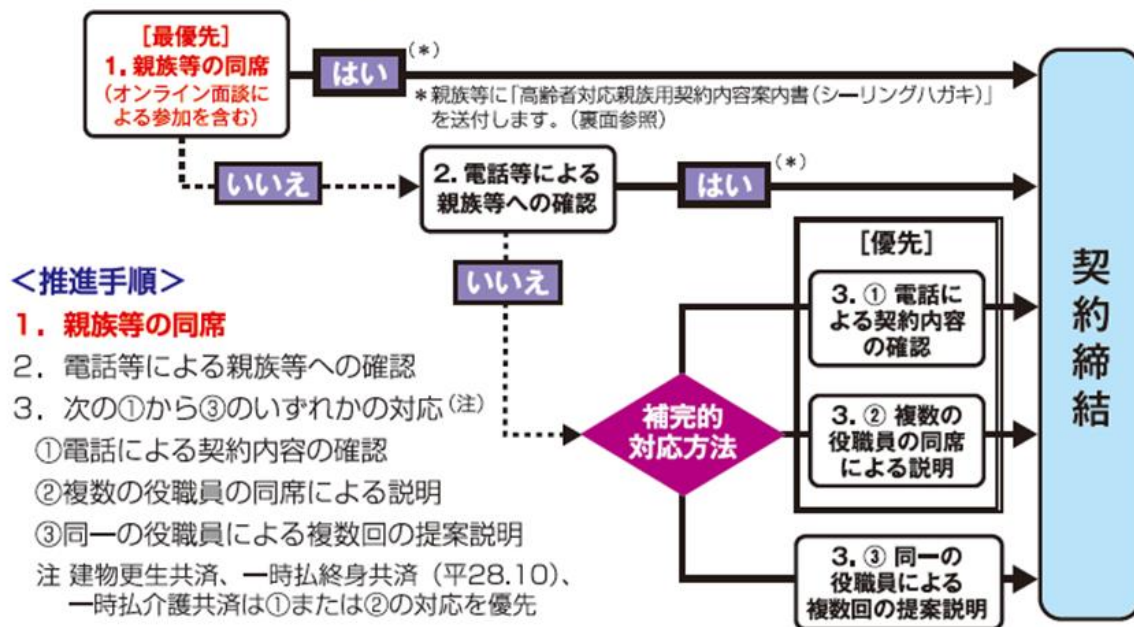
2 お客様本位の提案と情報提供③

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1・2・4・5）】

（2）共済の事業活動

- 高齢者への推進については「親族等に同席いただく」ことを最優先に行うこととしておりますが、同席できない場合は「電話等による親族等への確認」など推進フロー図に沿った手順で高齢者対応を実施しております。また、契約後は支店管理者によるお礼の電話等を行っております。

<実施フロー図（イメージ）>



<推進手順>

1. 親族等の同席

2. 電話等による親族等への確認

3. 次の①から③のいずれかの対応(注)

①電話による契約内容の確認

②複数の役職員の同席による説明

③同一の役職員による複数回の提案説明

注 建物更生共済、一時払終身共済(平28.10)、
一時払介護共済は①または②の対応を優先

【上記<推進手順>「1. 親族等の同席」が困難なケース】

例：親族等が遠隔地に在住しているため、オンライン面談を提案したが断られた 等

【上記<推進手順>「2. 電話等による親族等への確認」が困難なケース】

例：親族等がいないまたは親族等と疎遠関係にあることで、電話等による契約内容の確認が困難 等

I.取組状況

2 お客様本位の提案と情報提供③

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1・2・4・5）】

（2）共済の事業活動

- お客様に共済金・給付金を確実に受け取っていただけるよう各種手続きにおいて迅速・丁寧な対応により安心と満足のアフターフォロー、サービスを提供いたします。

【令和6年3月末実績】

7日以内引受処理完結率91.8%（生命共済） 90.4%（建物共済）

5日以内支払処理完結率97.4%（生命共済）

20日以内支払処理完結率97.5%（建物共済）

I .取組状況

3 利益相反の適切な管理

【原則3本文および(注)】

ＪＡバンクでは、お客さまへの商品選定や情報提供にあたり、お客さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき、適切に管理しております。

【原則2本文および(注)、原則6(注5) 原則7本文および(注)】

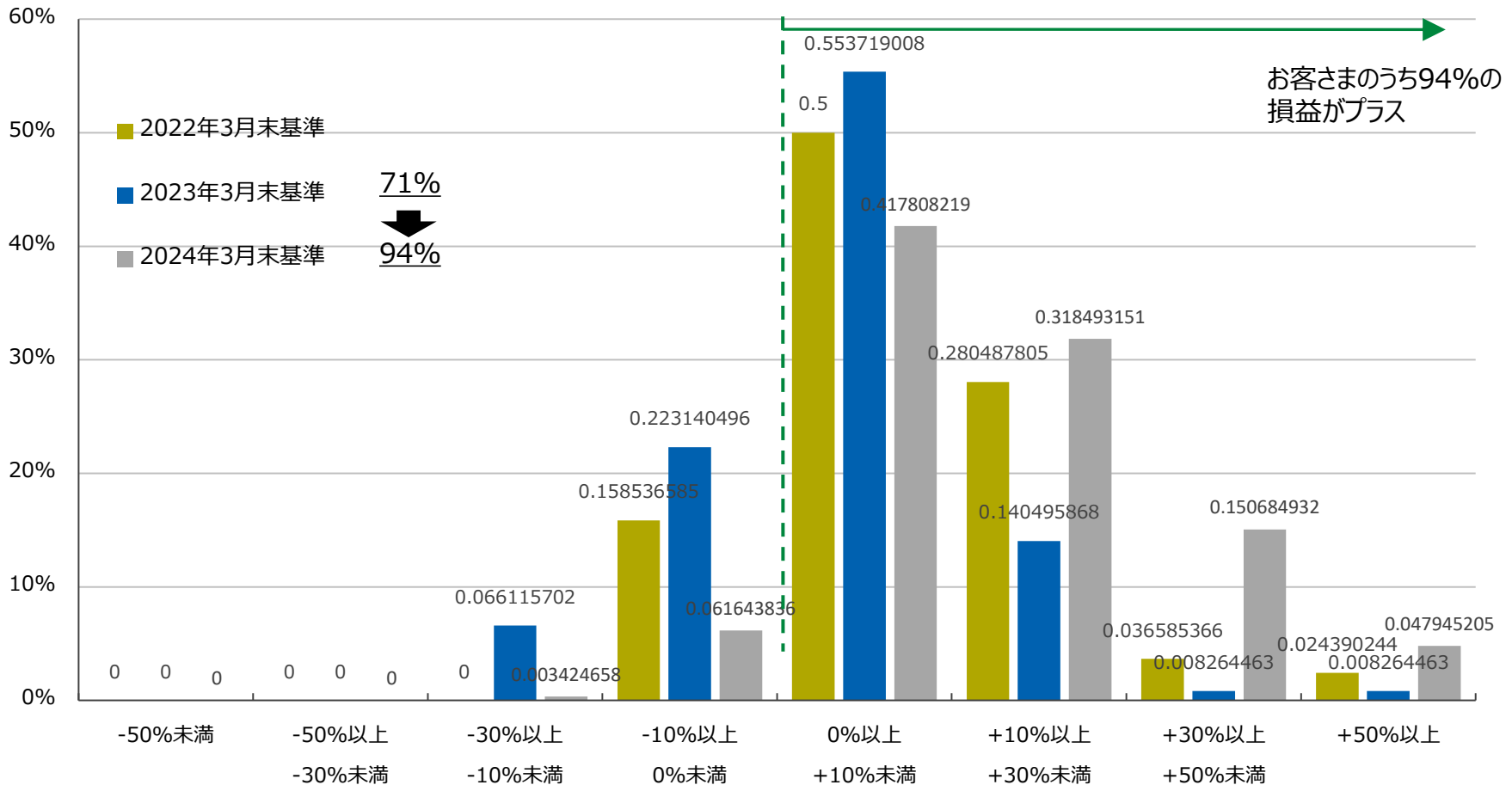
4 お客様本位の業務運営を実現するための人材育成と態勢の構築

・ＪＡバンクでは、お客様の多様なニーズに応えるため、専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、お客さま本位の業務運営を実現するための態勢を構築するため、各種研修や勉強会の実施、資格の取得を推奨しております。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

1 運用損益別顧客比率（投資信託）

- 「運用損益別顧客比率」は、お客様へ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2024年3月末時点では全体の94%のお客さまの損益がプラスとなりました。

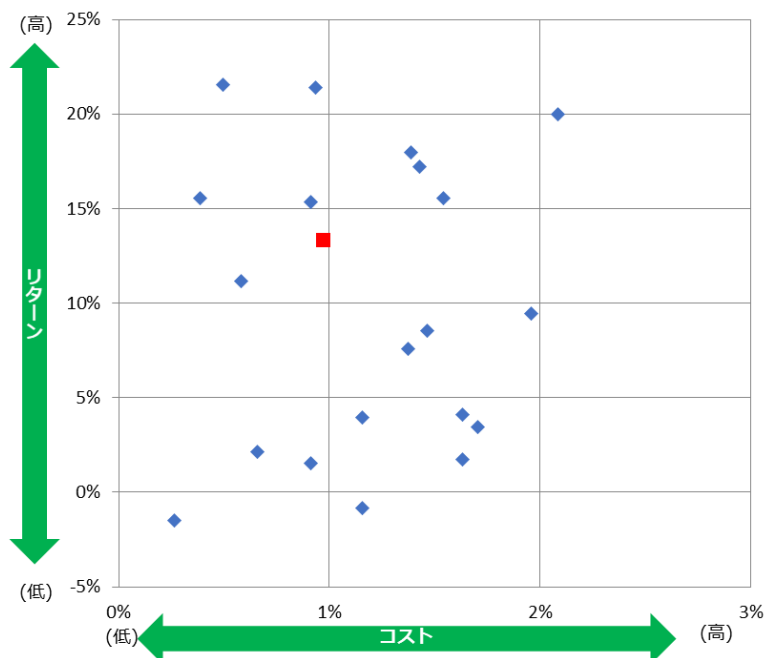


Ⅱ.比較可能な共通K P I

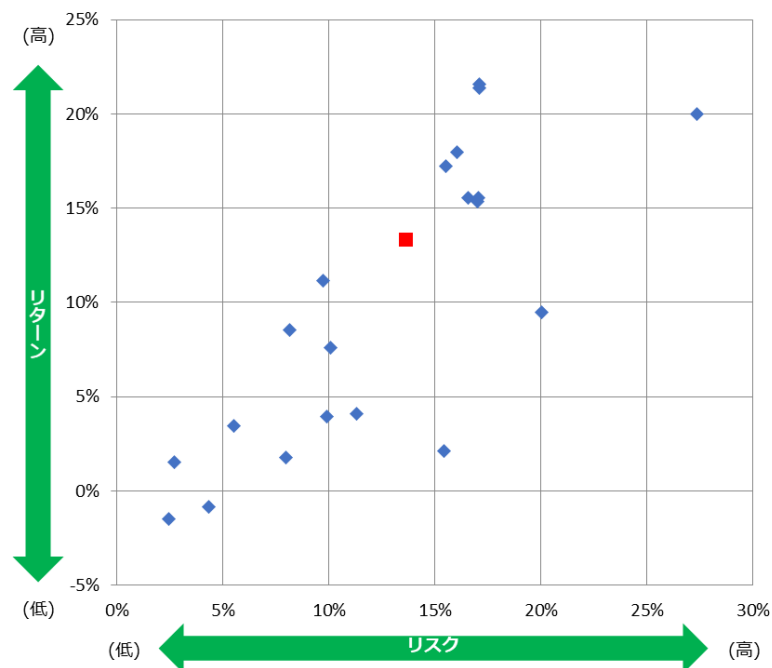
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2024年3月末)

- J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績をお客様本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.97%、平均リスク13.63%に対して、平均リターンは13.33%でした。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2024年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	21.40%	17.11%	0.94%
2	つみたてNISA米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	21.55%	17.11%	0.50%
3	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	3.95%	9.89%	1.16%
4	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信 (株)	11.15%	9.72%	0.58%
5	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	15.34%	17.00%	0.91%
6	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne (株)	1.52%	2.73%	0.91%
7	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント (株)	7.59%	10.06%	1.38%
8	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	15.57%	17.06%	0.39%
9	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	17.22%	15.52%	1.43%
10	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント (株)	19.98%	27.37%	2.08%
11	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信 (株)	15.53%	16.54%	1.54%
12	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	-0.86%	4.33%	1.16%
13	HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	1.75%	7.95%	1.63%
14	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント (株)	9.47%	20.01%	1.96%
15	JA日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	-1.47%	2.46%	0.26%
16	グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型	三菱UFJアセットマネジメント (株)	3.47%	5.52%	1.71%
17	HSBC世界資産選抜 育てるコース(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	4.09%	11.30%	1.63%
18	NZAM日本好配当株オープン3ヵ月決算型	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	17.95%	16.04%	1.39%
19	J-REITインデックス(年1回決算型)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	2.14%	15.44%	0.66%
20	グローバル・インカムフルコース(為替ヘッジなし)	三菱UFJアセットマネジメント (株)	8.56%	8.16%	1.46%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		13.33%	13.63%	0.97%

※ 2024年3月末基準時点における共通K P Iの対象となるファンド数は20本となります。

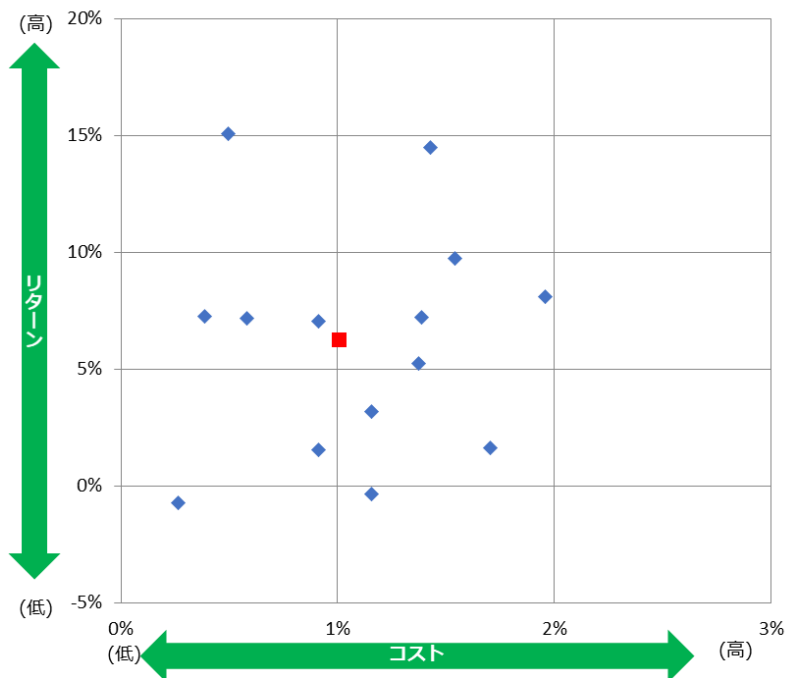
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

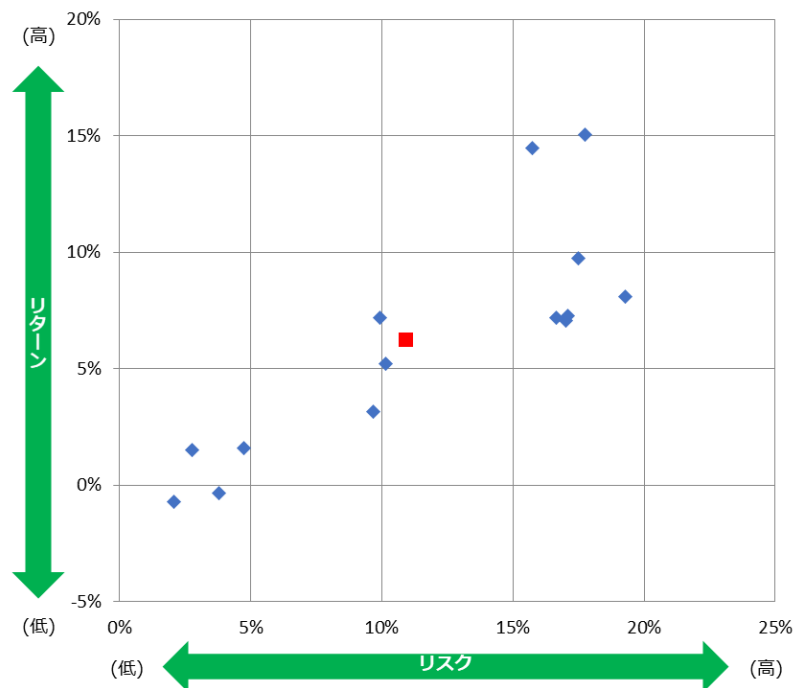
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2023年3月末)

- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.01%、平均リスク10.90%に対して、平均リターンは6.22%となりました。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2023年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	日米6資産分散ファンド [®] (資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.16%	9.68%	1.16%
2	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	1.52%	2.76%	0.91%
3	つみたてNISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.05%	17.74%	0.50%
4	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	5.23%	10.14%	1.38%
5	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	7.18%	9.92%	0.58%
6	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.26%	17.10%	0.39%
7	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.48%	15.74%	1.43%
8	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.34%	3.81%	1.16%
9	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	9.73%	17.50%	1.54%
10	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	8.09%	19.30%	1.96%
11	グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型	三菱UFJ国際投信(株)	1.60%	4.75%	1.71%
12	NZAM日本好配当株オープン3ヵ月決算型	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.20%	16.67%	1.39%
13	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.05%	17.04%	0.91%
14	JA日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.72%	2.06%	0.26%
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		6.22%	10.90%	1.01%

※ 2023年3月末基準時点における共通K P Iの対象となるファンド数は14本となります。

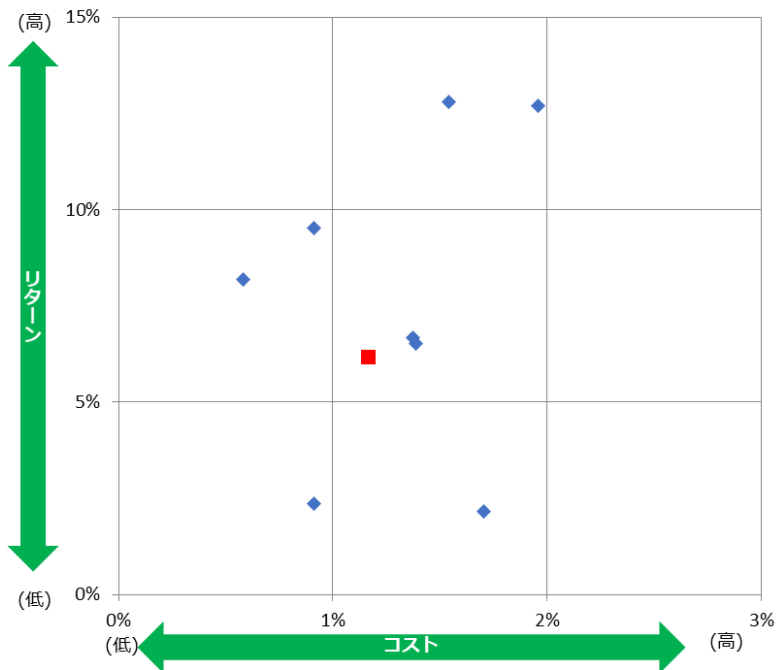
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

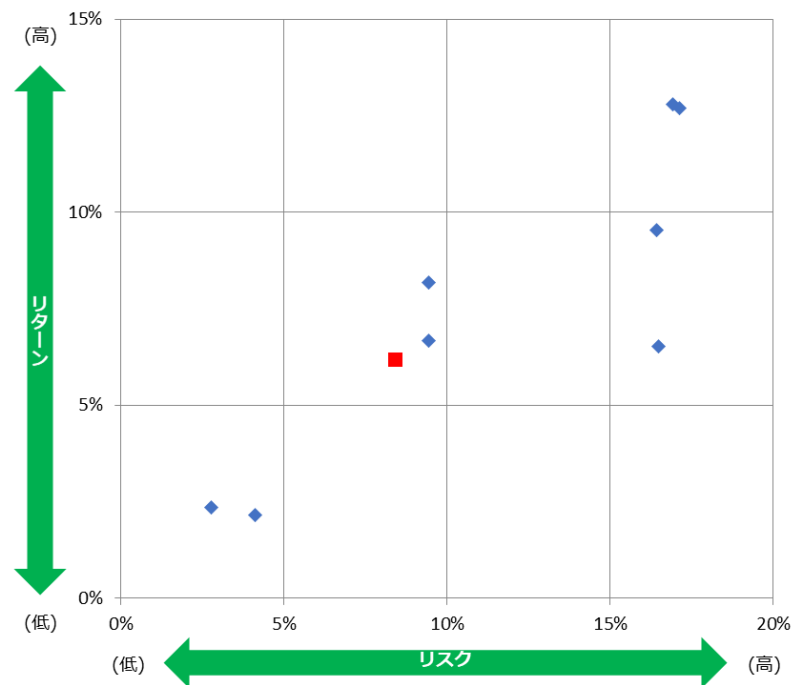
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2022年3月末)

- 2022年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.17%、平均リスク8.42%に対して、平均リターンは6.17%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2022年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	6.67%	9.44%	1.38%
2	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	2.36%	2.76%	0.91%
3	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	8.19%	9.42%	0.58%
4	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	12.69%	17.12%	1.96%
5	グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型	三菱UFJ国際投信(株)	2.16%	4.12%	1.71%
6	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	9.53%	16.42%	0.91%
7	NZAM日本好配当株オープン3ヵ月決算型	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	6.52%	16.48%	1.39%
8	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	12.81%	16.91%	1.54%
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		6.17%	8.42%	1.17%

※ 2022年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は5本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。